

生活指導

「SNSについて」





職能開発科で生活指導の一環でSNSについての話をしました。

友達同士、常に身近に連絡できるSNSはとても大きな魅力だとおもいます。

しかし現実にはトラブルの元となっていることがとてもとても多いです。

本校でも毎年何度も指導していますが、トラブルがなかった年はありません。

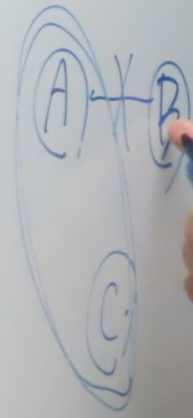
校内の友達同士だけではなく、悪意の第三者(他人)がかかわるケースもあります。

誰かと仲良くしたくて、他の人の悪口で盛り上がろうとしたり、あることないことで忠告を装ったり。

メッセージを送って、返事が遅いことにいら立ったり、オンラインゲームに参加してこない友達を悪く言ったり。

グループトークの中でプライベートなことを書き込んだり。

「これらは正しいことですか？」と聞けば「間違ってます」と答えられるはず。でも実際に起きていることなのです。



SNSに関しては、覚えるべきルール、絶対守らなければならないルールがたくさんあります。

それらが覚えきれない人や守りきれない人はSNSに関わるべきではないのです。

車の運転ができない人は車の運転をするべきではないのと同じです。

先生たちはSNSがらみのトラブルを聞いたときにとてもつらい、暗い気持ちになります。

でも、現場の先生たちは決してあきらめません。それは生徒を見放すことだから。

